



学校だより



令和4年6月30日
7月号
調布市立第一小学校
校長 川島 隆宏

<http://www.chofu-schools.jp/chofu-1sho> Tel.042(481)7636

スポーツフェスティバルを終えて

体育行事委員長 清水 大輔

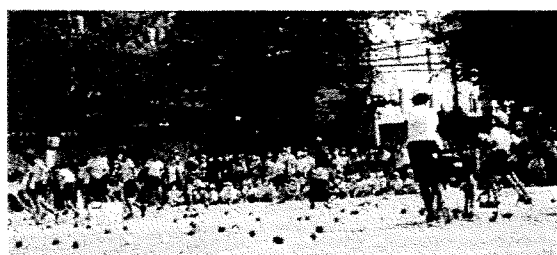
6月6日に梅雨入りしたばかりでしたが、わずか3週間余りで梅雨明けとなりました。東京の最高気温も25日より35度を超え、しばらくこの暑さは続く予報が出ています。学校でも、暑さ指数(WBGT)を測り、熱中症予防対策を取りながら教育活動を進めているところです。

ところで、スポーツフェスティバルでは、PTA役員の皆様、おやじの会の皆様に、受付や誘導、安全管理、テントの片付けなど様々な面で多大なる御協力をいただきました。皆様の御助力のおかげで、子供たちは安心してスポーツフェスティバルに取り組むことができました。スポーツフェスティバル後にとったアンケートでは、300近い保護者の方から御回答をいただき、関心の高いこともうかがい知ることができました。その中で高学年の保護者の方より、「競技中の学年に合わせて観覧席の前列を譲り合っていてよかった。」という感想をいただきました。「誰もが気持ちよく子供たちの頑張りを応援できるように」という保護者の皆様の温かい気持ちが感じられ、大変嬉しく思いました。

低・中・高学年の3部に分かれて行うスポーツフェスティバルも3回目となり、この実施方法も定着してきた感があります。しかし、そのために6年生のソーラン節を見られるのは5年生だけで、1年生から4年生は見ることができませんでした。そこで今年度は、中休みの時間を使って、6年生のソーラン節を1年生から5年生に披露しました。子供たちは、間近で見る6年生の迫力ある演技に感動し、将来目指すべき姿として一生懸命に応援していました。演技している子供たちと見ている子供たちが一体となり、とても充実した時間となりました。

6月、フレンズ班(たて割り班)活動を2回行いました。どの班の6年も活動計画を立てて、最上級生として下学年の子供たちをまとめながら、フレンズ班で遊び、楽しい時間を過ごしました。スポーツフェスティバルでの経験が自信につながるとともに、最高学年としての意識も高めたようでした。

今後も、よりよい行事のあり方を目指し、保護者の皆様のアンケートを参考にしながら改善してまいりますので、本校の教育活動に御協力をよろしくお願いいたします。



7月の生活目標 物を大切にしよう

物の豊かな社会に生きる子供たち。物を大切にできる心を育て、自分の持ち物や人の持ち物、学校の物を大切にする習慣を培っていきます。

「自分の持ち物には名前を書くこと」や「掃除用具や遊び用具などみんなで使うものは、正しく使い、後始末をしっかりすること」を重点的に指導していきます。